兵庫県養成医かわら版

第 23 号
2025 年 4 月 3 日
発行：卒後ユニット

【　木戸正浩先生に聞く 】外科系キャリアサポーター

自己紹介

氏名：木戸正浩
役職：神戸大学大学院医学研究科　地域社会医学・健康科学講座
　　地域医療ネットワーク学分野／肝胆膵外科学分野
　　特命教授

経　歴

1994 年神戸大学卒業後地域医療にて外科研鑽を積み、神戸大学大学院に進み、2002 年に卒業後県立成人病センター（現がんセンター）で外科医長、2005 年より神戸大学肝臓・移植外科医員として勤務し､外科学講座の再編で 2008 年より肝胆膵外科学分野が設立され助教、講師を経て、2016 年 3 月より低侵襲外科学分野特命教授、2021 年 4 月より現職。

専　門

肝胆膵外科、消化器外科

養成医及び地域枠学生の皆様へ

今年度より外科系進路を志す皆様のキャリアサポートを担当させていただくこととなりました木戸と申します、この場をお借りしてご挨拶申し上げます。
兵庫県には現在、８つの二次医療圏がありますが、そのうち５つが「医師確保対策重点推進圏域」に指定されています。県養成医師の皆様はキャリア形成プログラムの一環として、主にこの５つの医療圏に派遣され日々研鑽を積まれることとなります。また、この５つの医療圏では、単に医師の不足だけでなく、診療科ごとの偏在も大きな課題となっています。特に、私の専門分野でもある外科に関しては、医師の減少が深刻な問題となっており、日本外科学会をはじめとする各学会も緊急声明を発表するほどです。もちろん兵庫県も例外ではありません。
こうした状況を受け、兵庫県では養成医の皆様の進路選択を支援するため、「特定診療科コース」を設置し、外科及び外科系の診療科を選択できる仕組みを策定しました。
皆様のキャリアは養成期間の９年で完結するものではなく、むしろその後の方が長く、より重要な期間となります。外科及び外科系のプログラムを選択する皆様がより充実したキャリアを築けるよう、微力ながらお手伝いさせていただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

キャリア形成卒後支援ユニット
postgrad@med.kobe-u.ac.jp
〒650-0017　神戸市中央区楠町 7-5-1TEL 078-382-6596　FAX 078-382-6597（神戸大学総合内科医局内）